

## パトリック・ガロワ Patrick Gallois, Flute

1956年フランス北部ランセルに生まれる。17歳でパリ国立高等音楽院に入学し、ジャン＝ピエール・ランパルに師事。リール国立管弦楽団の首席を経て、21歳でマゼール率いるフランス国立管弦楽団の首席となり、一躍スター・フルーティストとしての座を確立。同団に在籍した7年の間、ブーレーズ、小澤征爾などと多くの録音を残し、またバーンスタイン、チェリビダッケらからも多大な薫陶を受けた。

1984年からは、ソリストとしての活動に専念。日本ビクターにて多くの録音を重ね、毎年に来る日本ツアーを行う。モーツァルトの協奏曲集のアルバムでは日本でゴールドディスク賞を受賞。その後、フルーティストとしては初のドイツ・グラモフォンとの専属契約を結び、10枚を超えるCDをリリース。さらに指揮者として新たな音楽の可能性を求め、現在はナクソスと契約を結び25枚ものCDを録音。現代音楽へも意欲的に取り組み、多くの作曲家がガロワの為に作品を捧げている。

近年は指揮者として世界各地のオーケストラに招かれている一方、フルーティストとしても、パリ、ロンドン、ニューヨーク・カーネギーホールなどで定期的に演奏会を行い、2017年には弟子である瀬尾和紀との共演でメルカダントのフルート協奏曲第2集(共演:チェコ室内管)やW.F.バッハの二重奏曲集などの録音を行った。



Patrick Gallois, Flute



## 瀬尾和紀 Kazunori Seo, Piano

フルート奏者、近年は指揮者、ピアニストまた編曲でも活躍中。フルート奏者としては、1998年、パリ国立高等音楽院を首席卒業し、ニールセン国際音楽コンクール、ジャン＝ピエール・ランパル国際フルート・コンクール、ジャン・フランセ国際音楽コンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクールなどで立て続けに優勝・入賞を果たした。国内外のオーケストラとの共演を重ね、また国際フルートコンクール等で審査員を務める。

ピアニストとして、フランスのオールネイ・スー・ボワ国立音楽学校ではフルート科専任伴奏員を長年務めているほか、フルートの師であるパトリック・ガロワとのデュオでも好評を博している。2011年に名古屋・三井住友海上しらかわホールで行ったプロジェクトでは、ベートーヴェンの「英雄」、マーラーの交響曲第9番の室内楽版を編曲。斬新な企画と演奏で大きな反響を呼んだ。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

### 宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は  
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

### 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス  
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業